

年頭のごあいさつ

<市長コメント>

明けましておめでとうございます。

令和5年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

皆さまにおかれましては、心新たに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、ウクライナ情勢などを背景とした物価高・円安などによって、生活に直結する電力・ガス・食料品などの値上がりが続き、市民生活や経済・社会活動に大きな影響があった年でした。

新型コロナウイルス感染症では、新たな変異株の発生などにより、感染再拡大といった状況もありましたが、市民の皆さまお一人おひとりが感染対策を徹底していただきましたことにより、行動制限のない年となりましたことに感謝申し上げます。

こうしたなか、本市最大のイベントであります「石巻川開き祭り」は規模を縮小しつつも3年ぶりに開催され、小学生鼓笛隊パレードや孫兵衛船競漕、花火大会といった主要行事が復活し、取り戻した夏のにぎわいには非常に感慨深いものがありま

した。

今年、3月に中心市街地の旧北上川沿いに整備を進めている「(仮称)かわまち交流広場」が完成いたします。市民の皆さまの憩いの場として、また、イベントなどの開催場所として「水辺の緑のプロムナード」との一体的な活用により、にぎわいと魅力の創出に繋げてまいります。

加えて、「石巻川開き祭り」が節目の100回目を迎えます。各種の祭りやスポーツイベントなどの開催による交流人口の拡大を図っていくほか、移住・定住促進のための各種事業を展開するなど、本市最大の課題である人口減少対策にも鋭意取り組んでまいります。

そして、震災から12年を迎える3月には、ハード面に係る復興事業が完遂いたします。本市の更なる発展に向けて、オール市民で「住むことに誇りを持てるまちづくり」を目指してまいります。

結びに、本年が皆さまにとりましても、希望の持てる年になりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。